

京速コンピュータ「京」と創薬・医療の産学連携セミナー

-HPCI計算生命科学推進プログラム-

主催：大阪大学大学院基礎工学研究科（HPCI戦略プログラム分野1
「予測する生命科学・医療および創薬基盤」教育プログラム）

共催：(独)理化学研究所、(財)都市活力研究所、NPO法人バイオグリッドセンター関西、
大阪大学臨床医工学融合研究教育センター

日時：10月19日（水）13:30-17:30

場所：阪急グランドビル26F 会議室

参加費：無料（事前登録をお願いいたします）

創薬

未来

産業

京

K computer

予測

拓く

医療

プログラム：

13:30-13:40 挨拶 田中正夫（大阪大学大学院基礎工学研究科）

セッション1：計算科学の世界を拓く「京」

13:40-14:20 「予測医学を志向するバイオメカニクスシミュレーション」
田中正夫（大阪大学大学院基礎工学研究科）

14:20-15:00 「インシリコ創薬の新機軸：3D-RISM理論（溶媒和の統計力学）に基づく
リガンドマッピング法」 今井隆志（理化学研究所）

セッション2：「京」の産業利用に迫る

15:20-15:55 「検査診断領域へのHPCI活用に向けた取り組み」
高地泰浩（シスメックス（株）中央研究所）

15:55-16:30 「創薬研究におけるスパコン利用について」
山崎一人（大日本住友製薬（株）ゲノム科学研究所）

16:40-17:30 スーパーコンピュータ京への期待 -製薬業界の産業利用ニーズと今後の展望-
坂田恒昭（大阪大学大学院基礎工学研究科）、志水隆一（NPO法人バイオグリッドセンター関西）

事前登録方法：(1) 所属、部署、役職、(2) 氏名、(3) e-mail アドレスを下記までご連絡ください。

申込問合せ先：hpci@me.es.osaka-u.ac.jp 大阪大学大学院基礎工学研究科 野崎一徳